

# 骨格・グラフト・フェネストレーション対応表

留置位置	骨格 規格番号 <sup>※1,※2</sup>	グラフト			全長	フェネストレーション		
		ストレート型 (Sタイプ)	4mmテーパー (Tタイプ)	6mmテーパー (Vタイプ)		規格番号 〔サイズ:S/L〕 <sup>※3</sup> 〔穴数:1~3〕	フルサイズ or ハーフカット <sup>※4</sup>	オフセット <sup>※5</sup>
弓部 5連 (フェネストレーション有)	AR01,02	32~42	32~42	38~42	約175	f (フルサイズ) h (ハーフカット)	N (オフセットなし) Ax (前壁オフセット) x=2~12 Px (後壁オフセット) x=2~14	
	AR03~06							
	AR07~09							
	AR10							
	AR3L~6L							
	AR7L,8L	24~30	28~30	約175				
	PD01,02							
	PD03~06							
	PD3S,4S,6S							
	PD5L							
弓部 5連 (フェネストレーション無)	AR01~10 AR3L~8L	上記ARと同様			約140			
弓部 4連	PD01~06 PD3S,4S,6S,PD5L	上記PDと同様						
下行	PS01~PS03 PS3S,PS3L	24~32	約175					
	PS4Lf~PS7Lf	32~42						
胸腹部	DS01~DS05	上記PDと同様						
	DS06~DS14	上記ARと同様						
3連 (エクステンション)	TA01~TA09	上記PDと同様						
	TA10~TA18	上記ARと同様						
SS01	24~32	約100						

図中の単位は(mm)

- ※1 PD骨格: AR骨格の小口径モデル。形状はAR骨格と相似。
- ※2 PD3S,4S,6S: 1ステント長が短いモデル(約20.5mm)通常:約25.5mm。
- ※3 L: 1-2ステント間のストラット長が長めのモデル(約12mm)。S:約10mm。
- ※4 ハーフカット: 1穴もしくは3穴(S1,S3,L3)の開窓サイズを縮小させたモデル。
- ※5 オフセット: 1穴目の前壁側を基準に2,3穴目それぞれの開窓位置を前壁もしくは後壁側いずれかに補正。

### グラフトイメージ図



弓部5連(開窓) 弓部5連 下行 胸腹部

3



シース大径部(ステントグラフト格納部)			
外径	21Fr	22Fr	23Fr
内径	18Fr	19Fr	20Fr
対応グラフト径	24mm~30mm	28mm~34mm	32mm~42mm

シース小径部	シース有効長
全ての規格において18Fr	950mm, 730mm, 580mm

販売名	カワミNajuta胸部ステントグラフトシステム
一般的名称	大動脈用ステントグラフト
承認番号	22400BZX00516000
医療機器クラス分類	高度管理医療機器 クラスIV
滅菌方法	EOG(エチレンオキシドガス)滅菌

- ご使用の際には、添付文書をよくお読み下さい。
- 形状および仕様は予告なく変更する場合があります。
- 再滅菌・再使用しないで下さい。
- 記載は2021年10月時点の情報です。

製造販売業者

## SBカワミ株式会社

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号  
TEL 044-589-8070 URL www.sb-kawasumi.jp

販売業者



〒113-0033 東京都文京区本郷2-3-9 ツインビューお茶の水ビル  
TEL 03-5802-3836  
FAX 03-5802-6890

川澄化学工業株式会社と住友ベークライト株式会社は医療機器事業を2021年10月1日に統合し、「SBカワミ株式会社」として新たにスタートしました。

NJC-2110-03-IBMA



# Najuta

Thoracic Stent Graft System





# NaJuta

Thoracic Stent Graft System

## 日本初、国内生産ステントグラフト

### 1 セミオーダーシステム

大動脈遠位弓部および下行の血管の三次元的屈曲に近似した規格を選択。

### 2 フェネストレーション

大動脈弓部における目的病変の分枝血管に合わせて留置することで分枝血管への血流を妨げることなく上行大動脈までの留置が可能。

### 3 プリシェイプ構造

留置する大動脈の部位や形状に合わせる為に、ステントの長さ、湾曲形状の違いにより、68規格のステント骨格を基本形状として設定。

## デリバリーシース

#### 1 先端チップ

柔軟な素材によりガイドワイヤーへの良好な追従性を実現。



#### 2 親水性コーティング

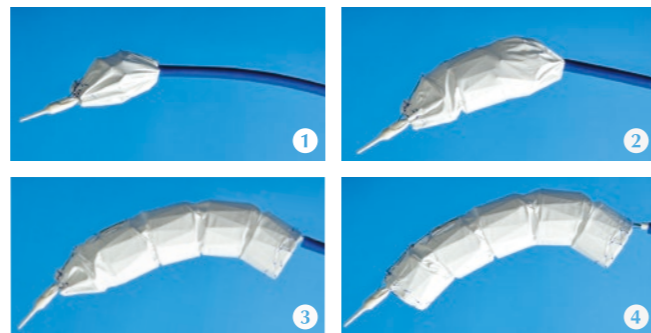
デリバリーシース挿入時の操作抵抗を低減。

#### 3 シース先端形状\*

留置部位の血管形態に  
適応した形状を用意。  
※裏表紙参照

#### 4 スタビライザーライン

デプロイ時にグラフトの先端が徐々に開放する構造により心拍動下においても安定した留置が可能。



## ステントグラフト

#### 5 フェネストレーション(1,2,3穴)

大動脈弓部における目的病変の分枝血管に合わせて留置することで分枝血管への血流を妨げることなく上行大動脈までの留置が可能。



#### 6 プリシェイプ構造

留置する大動脈の部位や形状に合わせる為に、ステントの長さ、湾曲形状の違いにより、68規格のステント骨格を基本形状として設定。



#### 7 マーカー

X線不透過性により正確な位置合わせを実現。

# NAJUTA

THORACIC STENT GRAFT SYSTEM